

資料 薩摩の絵師 木村探元の落款について

切原 勇人

はじめに

木村探元（一六七九～一七六七）は、江戸時代中期の薩摩画壇を代表する狩野派の絵師である。鹿児島では、誉め言葉の方言「見事探元」^{みごとたんげん}が用いられたほどの腕前で、全国にもその名声は及んだといわれる。また、弟子も多く、孫弟子、曾孫弟子まで含め、優れた絵師たちがいたという。八九年の生涯を通じ、多くの作品を残しているが、絵画はもちろんのこと、書道、茶道、華道、詩歌などにも優れた才能を発揮した文化人であったようである。

その探元の生涯から三三三年目にあたる昨年、館所蔵・保管の探元作品約五十点を、およそ四ヶ月の期間（展示替え四回）企画展示した。

展示期間中にも多くの方が、探元筆の掛軸を持ち込まれた。これは、探元筆といわれる作品が他の絵師に比べて多いことや、同じような落款でも実は異なるものが多いことなどから、これまででもその真贋が問われてきたからだと思われる。今回、館所蔵・保管の落款を整理することで今後の研究の参考になるのではないかと思ひ、ここにまとめてみたのである。

そこで参考にしたのは、探元の研究を深く行っていたといわれる下河辺行廉（一八二九～一八八八）が、探元が使用した印を模刻し、まとめ

た「木村探元印譜」という資料である。（左写真）

「木村探元印譜」 下河辺行廉


































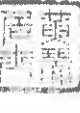



















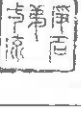













資料の見方について

- 一 「木村探元印譜」は、縦四行に並べられているので、各行ごとに番号を付けた。（60頁）
- 二 黎明館所蔵・保管の資料を写真とあわせて番号を付けた。（61頁～63頁）
- 三 「木村探元印譜」の各印影ごとに黎明館所蔵・保管資料の印の陰影を表にまとめた。（64～68頁）
- 四 黎明館所蔵・保管の陰影の中で、「木村探元印譜」のどれにも適合しないと思われる印の陰影をまとめた。（69頁）
- 五 黎明館所蔵・保管の陰影の中で、落款だけをまとめた。（70～72頁）

「探元陰影」 下河辺行廉

(注) ★は、黎明館所蔵・保管の資料の該当する落款の陰影である(陰影は実物の大きさと異なる)

④-1	③-10	③-1	②-10	★②-1	★1-19	★①-10	①-1
							
	③-11	③-2	②-11	★②-2	①-20	★①-11	①-2
							
	★④-2	③-12	③-3	②-12	②-3	★①-21	★①-12
							
	③-13	③-4	★②-13	②-4		★①-13	①-4
							
		★③-5	②-14	★②-5		①-14	①-5
							
	★③-6	★②-15	★②-6			①-15	①-6
							
	★③-7	★②-16	★②-7			★①-16	①-7
							
	★③-8	★②-17	②-8			①-17	①-8
							
	③-9	★②-18	②-9			★①-18	①-9
							
							

1	番
白衣観音像	資料名



2	富士図
---	-----



3	寿星図
---	-----



4	一行書
---	-----



5	叭叭鳥図
---	------



6	山水図
---	-----



7	番
虎図	資料名



8	富士帆船図
---	-------



9	人物図
---	-----



10	柳下鬪牛図
----	-------



11	柳鷺図
----	-----



12	虎と竹図
----	------



13	孔子之図
----	------



14	番
老子之図	資料名



15	花鳥図屏風
----	-------



16	竹図
----	----



17	鍾馗図
----	-----



18	番
富士図	資料名



19	白鷺図
----	-----



20	雁図
----	----



21	柳下鍾馗図
----	-------



22	寿老人図
----	------



23	山水図
----	-----



番	24
資料名	布袋図



番	25
資料名	寿老人図



番	26
資料名	山水図



番	27
資料名	松下虎図



番	28
資料名	四季耕作図



番	29
資料名	柿本人麻呂



番	30
資料名	蘆雁図



番	31
資料名	草堂人物図



番	32
資料名	楼閣山水図



番	33
資料名	布袋図



番	34
資料名	柳陰馬上鍾馗図



番	35
資料名	寿老人三幅対



番	36
資料名	夏富士図掛幅



番	37
資料名	養老瀧水図掛幅



番	38
資料名	寿老人



番	39
資料名	富士山図



番	40
資料名	巖一疋虎之図



番	41
資料名	竹に双鶴



番	42
資料名	猩々舞



番	43
資料名	雪中泊舟図





47
柳下鐘馗図



46
富士図掛幅



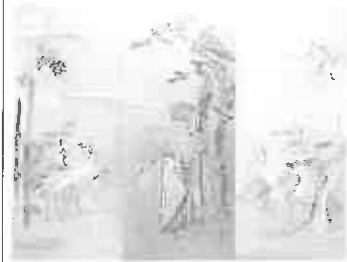
45
柳下布袋唐子と遊ぶ




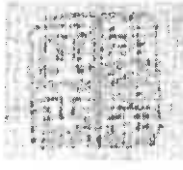



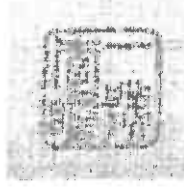














44 番
旭に鶴
資料名



49
富士図



48 番
寿老群鶴図 (三幅対)
資料名

落款陰影				行廉「探元陰影」
29	21	14	9	①-10
				
			29	①-11
				
	38	9	5	①-12
				
			33	①-13
				
46	35	9	5	①-16
				
			3	①-18
				

白文方印「黃瑞居士」




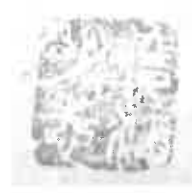

朱文方印「一號李瞻」

朱文長円印「韓德堂」

白文方印「李瞻」



朱文円印「薩陽元圖書」

白文方印「靜隱虛中」


落款陰影				行廉「探元陰影」
18	11	6	2	①-19
				
49	39	20	19	

白文方印「澹泊明志」



16	①-21
	

白文方印「木村氏」






32	15	13	8	②-1
				

白文方印「法橋探元」

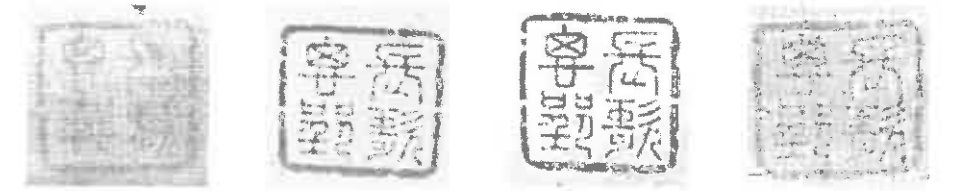
40



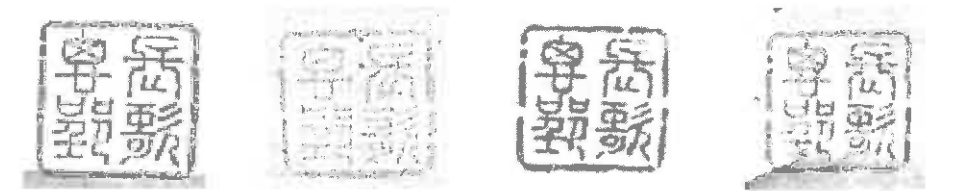
朱文方印「長歌思鄂」

落款陰影				行廉「探元陰影」
8	7	6	2	②-2
				

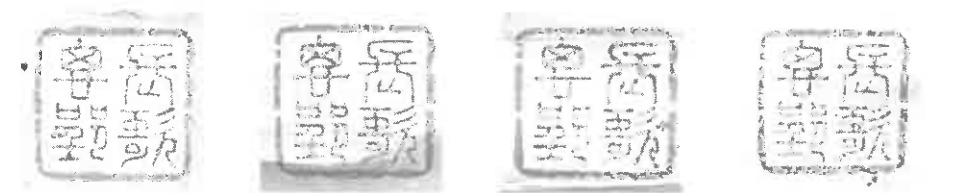
18	15	13	11
----	----	----	----



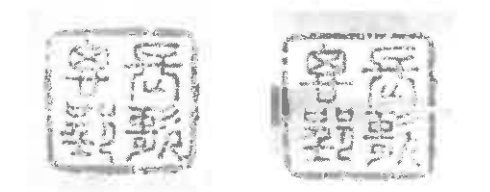
23	21	20	19
----	----	----	----



39	38	31	30
----	----	----	----



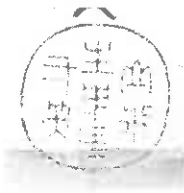







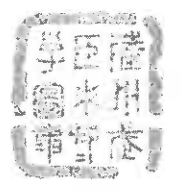






49	40
----	----



28	10	②-5
----	----	-----



白文方印「一行有崔相隨」

落款陰影		行廉「探元陰影」
	14	②-6
		
38	23	②-7
		
28	24	②-13
		
	17	②-15
		
17	10	②-16
		
	47	②-17
		

朱文四印
「山水生中厓式笑」














白文方印「颯州武臣」

白文方印「探元」字李瞻

朱文方印
「薩州武臣米邨夕子圖書」

朱文方印「淨德堂法淨」

白文方印「三曉菴主」

落款陰影		行廉「探元陰影」
	47	②-18
		
36	4	③-5
		
	27	③-6
		
	34	③-7
		
	22	③-8
		
	17	④-2
		

朱文方印「静隱虛中」

白文方印「真趣天然」

朱文瓢印

「大貳法橋探元守廣」

白文方印

「在家僧静隱□號虛中」

白文長方印

「黃金難買□□」

白文長方印「鷺鷥戲雪」

その他の落款陰影

37 1



白文長方印「一山」

25



白文方郭付円印「時貞」

44 43 42 41



朱文方印「藤原」

48



白文方印「忘懐蜀光」

45



白文方印「□□」字李□

12



白文方印「□青雲□直□」

12



朱文長方印「□風宅」

32

探之齊守廣

14

探之齊守廣

46

探之齊守廣

42

守廣通

41

守廣通

12

庚申初冬
探之齊守廣

35

探之齊守廣
探之齊守廣
探之齊守廣

29

探之齊守廣
探之齊守廣
探之齊守廣

33

探之齊守廣

26

探之齊守廣

16

探之齊守廣

45

探之齊守廣

24

探之齊守廣

48

在嘉祥之邦之子

在嘉祥之邦之子

在嘉祥之邦之子

38

在嘉祥之邦之子

己酉嘉祥

23

在嘉祥之邦之子

13

大武法橋

8

大武法橋

7

大武法橋

6

大武法橋

2

大武法橋

31

大武法橋

30

大武法橋

20

大武法橋

19

大武法橋

18

大武法橋

40

大武法橋孫五齋守廣

37

大武法橋孫五齋

27

大武法橋孫五齋守廣

47

靜隱未有官年七十六歲

4

靜隱有年五十二歲

34

三修養靜隱官年七十二

3

宣正辛未正月吉日
西京有七十二歲

11

大武法橋八十三歲

22

靜隱未有官年七十九歲

36

大武法橋七十餘年意

1

靜隱未有官年六十八歲

おわりに

今回、落款についてだけまとめ落款のない資料は除いた。また、本稿では篆刻文字の解読を試みたが、不明のものや、読み誤りなどについては、今後、ご教示いただきたい。今回のまとめが今後の資料研究の一助になれば幸いである。

(きりはらはやと 学芸専門員)

《主な参考文献》

- ・「木村探元展」鹿兒島市立美術館 昭和六二年
- ・山下廣幸「資料紹介 木村探元の印影―下河辺行廉の模刻印章」
『黎明館調査研究報告 第一集』昭和六二年
- ・山下廣幸「木村探元日記」
『黎明館調査研究報告 第一七集』平成一六年
- ・山下廣幸「木村探元の京都における作画活動」
『黎明館調査研究報告 第一九集』平成一八年

